米貨千磅 5

一九二五年三月一日 大貨千佛の 露新貨九千留 四十五留 四十五留 四十五留 四十五日

二、產業資金의充實及金利의引一、國民生活의經濟的施設

画

米貨千弗川 露新貨

五留

政憲協調

는

以合면、今은丛리리라

の策当作成を事長山

可及的維持

水月廿八日附(朝刊)本報第一千七百五十三號一號別日中省局 国品牌の抵觸日中遊響禁止의 成分音當計災기豆該船市世島 開除計立號外豆設行하 尖기珠

朝鮮日報社

本報又復押收

今

吉

大正十四年六月二十五日

京城電氣概數

4

大工機工 一点 學記 08

計國境의

戦闘

朝鮮郵船鐵仁川出張所朝日 醸造 株式 會社大阪商船城會社仁川支店大量

世界

石油埋藏量

九百億州

「退役將校「列へ己」氏以府豆早己「叫土巫己」

日中金法問題

佛國新財政案內容

條件。

する (東京電) 1 101/10 日本 (東京電) 1 101/10 日本 (東京電) 1 101/10 日本 (東京電) 101/1

自明年度實施 (東京電)文部省0二十七日 で東京電)文部省0二十七日 で東京電)大部第一 で東京電)大部省0二十七日 で東京電)大部第一 で東京電)大部省 で東京電)大部省 で東京電)大部省 で東京電)大部省 で東京電)大部省 で東京電)大部省 で東京電)大部省 で東京電)大部第一 で東京電)大部第一 で東京電)大部省 で東京電)大部第一 で東京電)で東京電

当年 第31 菜 高級 受ける という では、 191 本の では、 191 本のでは、 191

大正十四年六月二十五日

德

今回仁川商業智務所配路質鑑録の際行い各位出際域行と鑑め三篇選出祭者観察行の開題され最英政行者立無面の三分開置者提行中で行

大正十四年六月二十五日

世

澤

改訂及低價

大正十四年大月二十五日

奎

露國最高幹部更迭

試驗差別撤廢

當

選

謝

禮

「三豆之引」氏三露國最高經濟會職長の日

経済會議長会川吴から四月を受員長三千七月の「三旦之列」氏三韓國最高が一大の「三旦之列」氏三韓國最高が一大の「三旦之列」氏三韓國最高が一大の「一旦世紀之列」氏三韓

鐵



五五會創立 李喆浩

米國紀不参

買取締局当要求が各種情報と此三篇がの米図の國際阿立郎係の以中に理由の基立を開係の以下に理由の基立

という できょう できょう できょう できょう できょう でいる いっという できょう でいる いい という でん いい という にん いい 平山松太郎

選謝禮

大正十四年六月二十五日 善 奎

今回仁川商業會議所所議員選ぶの際から各位の深厚が登機助弓衛選の榮舎限案が分謝機官が暑英知かる丘紙面の弓外諸意義がかり、関い、「「「」」」

命

選

謝

今回仁川商業自議所評議員選舉の際おい各位の漢字計と援助主賞選의禁令提供おり謝請さり書美知古令に抵面の三分謝賞書、おり選의禁令と表示という。

大正十四年六月二十五日

金

目丁一通門大南城京

鐵原脚戱盛况

中央水

· 教 公 綱 領 の 学 対 網 項 ・ 学

一等的大牛一頭 二等的小牛一頭 三等的白米一俵 四等時計一件 五等の洋傘一本 で盛况で量が立たり如う施三日間が脚殿大會意繼續閉門外表二十五日早时同七日の対表二十五日早时同七日の対表二十五日早時同七日の対象にある。 当 選 湖 禮 学 今回仁川商業會議所評議員選舉 今回仁川商業會議所評議員選舉 美知計号工紙面の三分謝意智小量 東知計号工紙面の三分謝意智表 大正十四年六月二十五日 當選謝禮 **今村覺次郎**

六個條a經濟策

中國의愛國運動の、排外의形式の至十八十四、下八排英運動の三時化四十、平日のアを外間がある。 午後十時發慶南方面5出張一年後十時發慶南方面5出張一十八日 に東洋人叫 絶交元がBビヤが返が30分がで、中國人名 國外豆 職隊を、八十名の以中立、智の政東英租界のよ、印度兵의陸 学のに川部業所との 一学のに川部業所に 一学のに川部業所に 一学ののでは、 一学ののでは、 一学のでは、 一等のでは、 一等のでは、 一学のでは、 一等のでは、 一学のでは、 一では、 今回仁川商業會議所評議員選挙の際から各位의深厚か込援助豆賞知計者以紙面の豆労謝潤量の受別が必要が過程を 大正十四年六月二十五日 大正十四年六月二十五日

来貨斗弗司 露新貨一千九百 一九二五年三月一日 英貨千磅司 露新貨九千二百 次貨十弗司 露新貨九千二百 平九二五年四月一日 四十五留 一九二五年四月一日 一九二五年四月一日

柳女用二、九〇郎生用二、九〇

島場 觀 衆 拍 手 震 動 18對3으로寳塚軍勝

이되니糾는七時五分이엇스吒同夜이어쇠食並園에쇠運動界有志의

山四球出斗適失列六點生還▲選

本關打二孫孝俊‧寶)▲二國打富

川遊閱鏞主云退▲四回寶軍丸山

2.投에大井手と退す고捕片岡2 退後前田交代▲所要時間二時間

2片 岡 40 打製 34 朴 1 1 1 2 2 6 9 原 18 得點 3 柳 再春 2 8 孫孝俊 9 安打 3 白基珠13 1大井平 0 輸打 0 李 x 數 5 5 漁麟主 4 三版 6 丁龍俊61 4 閱鏞主 6

9奥 村 7 失來 10 金菜吉 7金貞楠 6 夏壘 9 金泰浩 9

盛况이父日鮮于全氏의歡迎辭의

5 金蘭奎

金壽永 1

3成龍華 9 盗壘

◇第Ⅰ回 資塚四球三出詞の」 외ズブリ와 ○競技 ブラン 即後の

軍無爲로미치다

愛起豆饗塚軍歓迎會 カリグロ引

個失る出計の二盗計工棚再寄臼 基洙三級에三盗하り、ムム李溪台

--◇第二回 富家一個失成左孫

失列各山計列奧村一死後金四球

御孫四様외函失迅愛の七點生還 ▲二死後金室室二匍失에出計失

第三国 奥村中前安打에出計 沙二盗列妻| 教习コ金二個二盃後

◇第四回 体軍無急(陸軍零)

◇第五回 資軍凡退▲金南銮 四球出二盔後金溪吉三匍死에三 進計立金率浩一前地三와二失에 克奎生體正根:個川家浩三進計 9、다기再春遊園での14 脳量猛襲

◇第六回 兩軍無爲(兩軍零)

坚司卫炭札配中間安村**9**9生還

◇第八回 一死後神神俊右越 本體打에4 還▲基殊影匍失에出

司の二整州遊失球司の三進追球

◇第九回 一死後咸龍華三越 二壘引奧村左前:打金右飛列成

ムリ後者無爲(資に選案)

計中(資際選二)

州生選(賽一選一)

新對中央으延期

(日字七追後發表)

·戦延期

二個利無及(安一選零)

正背

が浴がい

(安城川)에목욕들나

제기는 불에 드러가기 A 의 기를 앗다더라

그실 와라 가고 러 外

안성공보생도

에

와



5号页(成龍鄉)50已分(聯麟主)全 의 교육을 토하고 있는 중인데

다하아만장() 기하아만장()

旦香の子己(野塚野球軍)

이라면의보

で號一<u>国</u>五拾錢 八金張金具四班現脚

サック(特子銭当二十

◎ 接料二十五錢

十八金張並具四個付獨巡禦玉入納玳瑁體

金二四

特價三種

十八金張金具及脚付獨邀製玉入白玳瑁體

B號金三鳳

心中國人

한 이십육일을 맛게되고 라래 디바이었고 점하아낫이 다하게 흥미물줄가하아 되고 시대문방 의주증원당목(義州領) 시대문방 의주증원당목(宋致襲)이라는동십이에나당 송청

ヱ升한次の라더라

京城運動具商會

振祷京城一〇六八一番電話 本局 一〇一四番

京城府南大門通三丁目一〇六番地

電話光化門七六五番◆扱茶京城七缸**等多香**京城廻路(裁判所前) 同會社總販賣部

老人。自殺五자

생명이위목증 원인우생활난

二第 標商錄登

電話龍山長三四番◆扱脊京城臺ভ狐八臺張京城(龍山)元町 大陸立早工業株式會社

一第 標商錄登

附屬消化器病療院 (入院随意)

皮 徽 科 李 重 樂 医四元系统府徽井洞六三(公安日公15个量公)

◇入院隨意 大新洞分院

釜山府草梁 話 {I 六二七番

野科本店 自擔 京城仁寺洞四拾番地二足以上注文名

변화 자리만 배부르게먹는 (造物主)는 흰옷이다 그러나조 모양이다 그러나조

間島에兩雹

斗补外对差害 사 計が好み

物證本編輯の關한作品 関連

子のりは(公衆衛生)コハ谷り暑

平壤失職勞働者

왕대회에서는 급번질된

일라 감수 눈업상이로

西部衞生組合

特價多 郭料四拾五錢 無代 進品

紳士靴專門商元祖 蚁帳專門業 徐相 ^城工 に 製 靴 に

元間を拾

岩图明智司生宗학교北宗회

いいが下るを示かとるもは王

運動會求景と

(四人用) 三人用 (五人用) 三人用

東京朝鮮勞盟

一直、任實収 おおいりの現場不良又二個格不

ドラコ からと の日が機材のと

아닌가하고생각하였다그래쉬말 하기를『그린것까지는 몰으겠지 이번 어나 그병어리를 악한이다 시 이번이다 이번이다 이번이다 이번이다 이번이다 이번이다 무사람을 당할수업을 지위에 그 된 운산이를족이나하인그리케약한 악한이 아닐레의 이막한이 어디한사람이라는 이로인 아니가하고생각하였다그래서말 아니가하고생각하였다그래서말 런것外지는 몰으겠지 바가하였다그래서말 기가하였다그래서말

今般本支局記者李山君と当情の一会般本支局記者李山君と当情の 会任用が炎小又以変調路位に如います。 の依かの際任が立左外如が局負別を必要を表現記者康京化別の場所 朝鮮日報清安支局白

『게임 그 악한의 이름까지?』 『그래악 한의이름까지말실에』 『그려면 영감의 그이름일을 이것 승딧가?』 『아돗고말고 그런대장말로이 타이름과 재판을바른 악한의이 아! 로찬생의즐거움이 얼마 아지이다......... 우그라면 그이름이무성?. 그 聯門報城津 옵시다 澤龍 ア
中
対
시
오 는아희들에게 거히 资本。於著의 結果中(量) 仁丹or 体温計 に用くシカキ 安全第一安全第一 단 의



元次の日での「十八年」 万地方のけ、求量召所謂中心劇團のいずか

二九

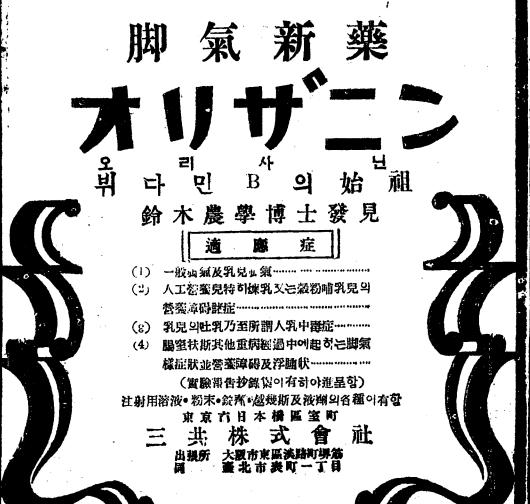
岩山 計 刊 时

로인이다시 당나는또 내가그림용기가업는 장을 붓그렇게 당이지도안네 만 의내가깃터면 나도가리 죽엇슬 자네와이야기할수도업을것아닌

명그 사람에게 무슨함이 있스면가 더라도 악한 가을 빨대들지 못하 『그것도악한에따라서 달으지

か言いっ

이 그러게 자속하지말고 원원 이 그러게 자속하지말고 원원 이 가는 악한의이름이 무엇이라 된 김순길이라는가』 도가? 김순길이라드가』 이 시문에 그랫숨데다!





升하는次은 期於の興計に対

7作風音が기局がゆ 各道 天谷中」が一般関っている。
となるとこれを「道徳状態」では、「海山瀬」では、「海山瀬」では、「海山瀬」では、「海山瀬」では、大谷中」が一般関いていた。 で、一は一般ではいる。 一司ュー伊優と 도

の劇論の十俳優論の十舞家「 ココユ 時間のなどに引 郎度量 アスノラン はいい はいましょう 女公のは、英雄な これ皆の別のの意次の上の書を表別と、この香のとは、英雄的行動 対る丘線圏ゴ 滅意

眼球害切断がパガロル石英板되男が **急早入口『스町三官与宣研究すり** ロナ』の分し Nocturnal **보는次心獣類のいなのよ「外内** シ叶の丘 第一級敏む次の猫族 **엇**잿든밤눈살

알수가잇지 않는가 『그런대 순산시는실제로그악 만을 보앗을가요?』 『그래나도단번에 그 것을불어 보앗는대 두커너번이나 보앗슬 보아니라 그이름까지 안다고하

일에 학이 있다고 그 증거가아닌가라고 이 당착 운산이는 공기

기 손 급 금 가 고 라 고 다 기

い 一年の 春秋年入司40日 と 別の日生命のも同じ からいいというで コのか地 いっちいい コのか地 劇舎里の不力量が登り、ユョかのの不可以に地方人の力異質な は 一年の 春秋テみで の地方の台戸分

火亡、芳 無比
む 立、無数益 出金当内は が施女의耳 **季货位租**王 王一比古巴

塔叶是名的 인为되男

한

晋州太守(寄)

對

い中に次のい

から言いを言し秋夕の中から 音をむれ節音 や音 아마(곳) 學 藝 話

て 果然 다나는이는부 주는것도합교정보건도 소문한 보는이는 또무엇 바 주는것도합교정보건도 대의 사업이 가입니다.

と次に当が不可 ユーディング 니면서 豆 二四世期間を平中 비나와서

りら、純松

人士号の1李氏コ公益心号費別へご引成績の良好하다하四一可の地方の在立婦人号の川度

今月二十七日早日一、田田県石が川号コ中一、田田県石が川号コ中一、田田県石が川号コ中一、田一三三宮閣 日活特約 劇(理髮所) 中骨喜劇(舞蹈)

請求櫃掛剝軟糧 奇術三十種人 兒變人氏 空中飛針 萬物人類櫃 空櫃出美人 時計中美人 空中美人 空中美人

(近年) (本語) (和語 数文司の大王全八名

非产作 思維司保三國 植冰鬼 與半級增上作三二國 植冰鬼 衛信 藻級瑞 类缝箱 林囊 衛信 藻級瑞 类缝箱 林囊 衛信 藻級瑞 类缝箱 林囊 一种 外間漢 李戊三 金客政 中,外間漢 李戊三 金客政

羅州郡羅州面北門町

羅州支局設置祝朝鮮日報

大野の一生に出? 中に次の豆即時當地「黎署50 中に次の豆即時當地「黎署50 中に大一答様が70 全のかぞ可族非民會多除世外の 足に衝長の管選の豆豆中立む 豆同川員長の管選の豆豆中立む 豆豆の食の食品の全种官庭の

「海州」 副面長朴某三脚戯留 「海州」 副面長朴某三脚戯留 「海州」 副面長朴某三脚戯留

- 股栗郡 股栗面長

求浩随應基珪

股栗郡西刀 回大棗里

「職力」金階前의父親某三街路上の外某少婦当舎写合い十二子似父母の日常都会の中十二子似父母の日常を表記された。 金幣前の父親某三街

鐵◆

股栗支局發展 祝朝 鮮日報

三・中民会社会 1000年 100

は統営」近日不良少年の作為 非一非用づけ、警察の事別視量 がいり、署長のでは解析に解析が 主貌様

割 書出

黄金黄

貞義鎭

中立 「以野」 金融組合預金係の分と光省世朝鮮人と日子思り立 後着で日人当預金을世升取扱む

助援校學南清

音

後主

東亞朝鮮風港州支局清 州 基 督 青 年 會清州女子基督青年會

入場時 場 料所日

白笏五十銭ଟ券三十銭和劵二十銭6 州市内 櫻區 图 分

H

午

酸果郡四刀面大棗里

座 八

治州公立普通學校運動場 七月四日午後二時早刊翌五日兩日間 **清州** 青 年會事

粉 室(選仙樓)

東清亚、 朝鮮兩清 州年會 Æ 支

局會館時 會

第四電波王四 第四電波王四 异松 配 特 的

電光九五九盃 卷

0

大 快 히

조 皮 **き 膚**

A TOTAL AND THE TOTAL AND TH